

開催実施要項

- 1 大会名 令和5年度第10回福岡県高等学校7人制ラグビーフットボール大会
(兼第10回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会福岡県予選大会)
- 2 主催 福岡県ラグビーフットボール協会
- 3 共催 福岡県高等学校体育連盟
- 4 後援 福岡県教育委員会
- 5 主管 福岡県ラグビーフットボール協会高校委員会、福岡県高等学校体育連盟ラグビー専門部
- 6 目的 (1) オリンピックに向けた7人制ラグビーの強化と普及を目指す。
(2) 7人制ラグビーの優秀選手を発掘する機会を設けてセブンズの強化に寄与する。
(3) ラグビー競技への単独チームでの出場機会を増やす。
- 7 競技方法 予選リーグ、決勝トーナメントでおこなう。
- 8 会場 4月15日(土)：各学校
4月22日(土)：春日公園球技場
- 9 競技規則
 - (1) 令和5年度(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
 - (2) 試合時間は7分ハーフとし、ハーフタイムは2分以内(ウォーターブレイクのみ)とする。
 - (3) 予選リーグの順位は、勝ち点制により決定する。ポイントは下記の通り定める。
勝利チーム：3点 引き分け：2点 敗者チーム：1点 試合放棄：0点
なお、予選リーグ終了時点において2つ以上のチームの勝ち点が同点の場合、順位決定は以下の方法で決定する。
 - ア 直接対決で勝利したチームを上位とする。
 - イ 予選プール全試合の得失点差の最も大きいチームを上位とする。
 - ウ 得失点差も同点の場合は、全試合のトライ数の多いチームを上位とする。
 - エ トライ数も同数の場合は、抽選により上位チームを決定する。
 - (4) トーナメントにおいて試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の方法で決定する。
 - ア 前後半終了時点で同点の場合はトライ数の多いチームを上位とする。
 - イ トライ数が同じ場合にはペナルティトライの多いチームを上位とする。
 - ウ ペナルティトライも同じ場合は抽選により上位チームを決定する。
 - エ 決勝戦において同点の場合は両校優勝とする。トライ数とペナルティトライ数も同じ場合は、5分間の延長戦を行い、先に得点したチームを全国大会へ出場とする。得点は、トライ、DG、PGのいずれでもよいこととする。延長戦においても勝敗がつかない場合は全国大会への出場については抽選とする。
 - (5) シンビンは2分間とする。
 - (6) 交替・入替のプレイヤーは、1チームあたり5名以内。
 - (7) 試合当日の選手登録変更は認めない。
- 10 引率・監督について
 - (1) 引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
 - (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 11 参加資格
 - (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た者であること。
 - (3) 福岡県ラグビーフットボール協会に登録されたチームであること。
 - (4) 年齢は2004年(平成16年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までと

し同一学年での出場は1回限りとする。

- (5) チームの編成は全日制課程、定時制課程及び通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 部員不足による学校については、ラグビー専門部により協議し、合同チームとしての大会参加を認める。
ただし、上位大会への出場は認めない。
- (8) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。
ただし、一家転住等のやむを得ない場合はラグビー専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りでない。
- (9) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (10) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (11) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で(3)～(10)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

12 参加制限 ・参加チームの編成は15名以内とする。

ただし、1試合のベンチ入りは12名までとする（試合ごとに12名を変更してもよい。）

・留学生・外国人選手の出場について

ア 留学生は卒業を目的とした留学生に限る。

イ 登録については、選手登録が10名～12名の場合は2名まで、13～15名の場合は3名までとする。試合ごとのベンチ入り（エントリー）は2名までとする。

ウ 出場できる選手は1名とする。

13 参加申込

(1) 参加申込書に記載されている生徒個人情報について

利用目的等 ・大会プログラムまたは福岡県高体連・福岡県ラグビーフットボール協会HPへの掲載。

・参加資格の確認（年齢・転校等）

・競技成績については、学校名・氏名・成績（記録）のみを公表する事とする。

参加申込書等の提出により、参加申込書等に記載された生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

(2) 申込先 所定の申込書を作成し、大会初日に試合開始30分前までに本部に提出すること。

14 参加負担金 参加負担金5,000円を徴収する。大会初日に本部へ提出すること。

15 表彰 第3位まで表彰。

16 取得制限 優勝チームは、令和5年7月14日（金）より長野県菅平高原で開催される第10回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会の出場権を得るものとする。

ただし、エントリーメンバーが10名に満たないチーム及び合同チームは全国大会への出場は認められない。

17 参加上の注意

(1) 開会式・閉会式は実施しない。

(2) 参加申込書、引率責任者なき場合は、出場を認めない。

(3) 試合開始30分前に、メンバー表を大会本部に提出すること。

(4) 参加選手のユニフォームには、必ず背番号を付すること。

(5) 引率の先生は、参加申込後も選手の健康状態に留意され、異常が認められた場合は試合に参加しないようご指導ください。

(6) 新型コロナウイルス感染症対策に関しては、別紙「大会開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」を参考にしてください。

18 大会事務局 福岡県立光陵高等学校 渡邊 雄一郎（〒811-3223 福津市光陽台5 Tel0940-43-5301）